

原語論壇

二つの「部落」

石村明子

中国語の「部落」を日本語に翻訳する際、困ることがある。「部落」をどう訳せばいいか。「部落」か、それとも「集落」か。

日本語の「部落」という言葉には二つの意味がある。一つは中国語の部落と同じ意味で、集落のことである。もう一つはいわゆる「被差別部落」である¹。

中国語の「部落」という言葉は集落という意味ですでに漢代には使われていたが、日本では明治30年代から「部落」という言葉が使われるようになった。明治以後、古い村が併合され、市町村等の近代的な行政組織となったが、自治組織的になかつての旧村は「部落」と呼ばれるようになった。

「部落」という言葉は当時の法律においても見られる²。

また、明治政府が使った「特殊部落」という言葉は、以前穢多などと呼ばれ、差別されてきた人たちが住んでいた集落を指していたが、「特殊部落」という言葉が差別的な意味を持ってきたため、

「被差別部落」や「未開放部落」という言葉に置き換えられた³。「部落」はこれらの言葉の略称となり²、やがて差別的な意味を帯びることとなった。ただし、東日本や北日本では「被差別部落」がほ

兩種「部落」

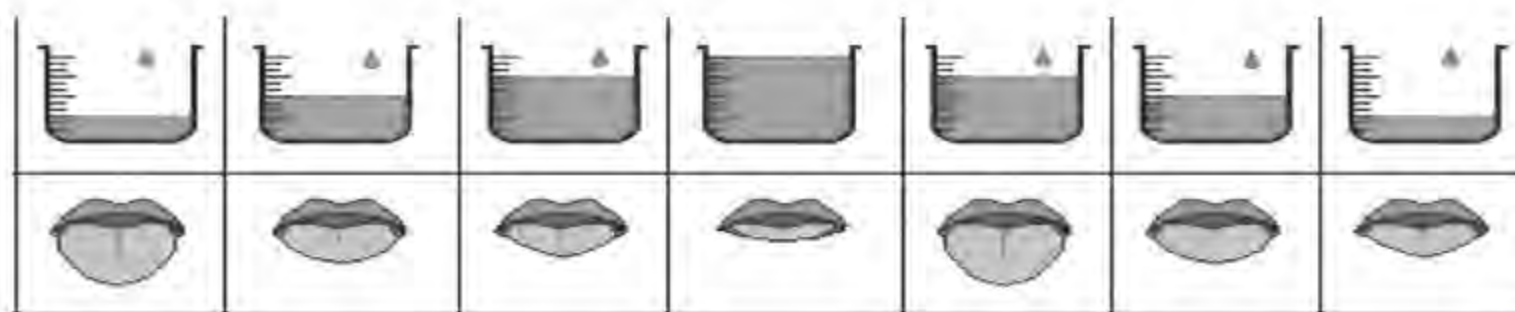
石村明子

中文的「部落」翻譯成日語時，翻譯者往往遇到一個困擾。「部落」這詞到底怎麼翻才好？「部落」還是「聚落」？

日語的「部落」有兩個意涵。第一個意涵是跟中文的部落相同，是「聚落」的意思。另外一個是受歧視的部落，即「被差別部落」¹。

中文的「部落」在漢代時已經指「聚落」，但日本方面明治30年代逐漸開始用「部落」。日本進入明治時代後，將幾個舊的村落合併為市、町、村等近代式的行政組織，而自治組織的舊村落稱為「部落」。在當時的法律上面也可以看到「部落」這個字眼²。

另外，明治政府使用「特殊部落」表示之前「賤民」居住而受到歧視的聚落，「特殊部落」開始具有歧視的意涵，再改為「被差別部落」或「未解放部落」³，後來「部落」一詞成為「被差別部落」的簡稱²，也開始帶有歧視的味道。但是日本東半部及北部很多地方並沒有「被差別部落」，在本人家鄉北海道，若講「部落」即係指聚落。



とんど無く、筆者の故郷北海道でも「部落」と言えば集落を指す。

「部落」という言葉を訳しにくくしている主な原因は、この言葉が差別的な意味を持つ、というところにある。日本では、1980年後半から1990年代初めにかけては、いわゆる差別用語に対して非常に敏感であり、そのため「部落」という言葉が使いにくくなった⁴。十数年前に比べて、現在の日本では差別用語に対してそれほど過敏ではなくなり、学術分野の言葉も現地の言葉をそのまま使うほうがわかりやすいということもあるので、

「部落」という言葉の訳は、上記の事情と文章の性質を考慮した上で決めるのが良いかと思われる。

参考資料

1. 新村出編『広辞苑』第五版、岩波書店、1998年、2361ページ。
2. 小林茂等編『部落史用語辞典』、柏書房、1991(1985)年、277ページ。
3. ウィキペディア「部落問題」、2006年7月14日アクセス。
4. 「部落」は使うことを自粛すべき差別用語とされている。ウィキペディア「差別用語」、2006年7月14日アクセス。

讓人難以翻譯的主要原因是「部落」這個詞具有歧視的意涵。日本社會在1980年後期到1990年代初期對歧視詞語，即「差別用語」，非常敏感。後來，這種社會氣氛讓人不太敢用具有歧視意涵的「部落」這一詞⁴。現在日本社會對歧視詞語沒有十幾年前那麼敏感，再加上在學術方面直接用當地的詞彙比較容易了解，因此本人認為要用那一個譯詞，翻譯者考慮上述因素與文章性質再做決定即可。

參考資料

1. 新村出編，《廣辭苑》第五版，東京：岩波書店，1998，頁2361。
2. 小林茂等編，《部落史用語辭典》，東京：柏書房，1991(1985)，頁277。
3. Wikipedia日語版，〈部落問題〉，查詢日期：2006年7月14日。
4. 「部落」這詞歸類到歧視詞語，盡量避免使用。Wikipedia日語版，〈差別用語〉，查詢日期：2006年7月14日。